

令和6年度

社会福祉法人ユーアイ二十一

事業報告書

# 目次

はじめに（理事長挨拶）	1
1. 法人基本理念	2
2. 運営事業一覧	3
3. 職員の状況	4
4. 各拠点の取組状況	
(1) 法人本部	7
(2) 太陽の家（特養事業・短期入所事業・通所介護事業）	10
(3) 太陽の家二番館（特養事業・短期入所事業）	13
(4) 太陽の家座間（特養事業・短期入所事業・居宅介護支援事業）	
①特養事業・短期入所事業	16
②居宅介護支援事業	18
(5) 太陽の家横濱羽沢（特養事業・短期入所事業・通所介護事業・企業主導型保育事業）	
①特養事業・短期入所事業	19
②通所介護事業	21
③企業主導型保育事業	22
(6) 太陽の家相模原清菊園（特養事業・空床型短期入所）	24
(7) 特養事業所別比較データ	27
(8) 短期事業所別比較データ	30
(9) 在宅グループ部	
①居宅介護支援事業	32
②地域包括支援事業	33
③看護小規模多機能事業	37
④訪問介護事業	38
⑤無料低額宿泊事業	40
⑥-1 小規模多機能事業（太陽の家安浦倶楽部）	41
⑥-2 小規模多機能事業（太陽の家逸見倶楽部）	42
⑥-3 小規模多機能事業（かもめ倶楽部）	43
⑦障害福祉サービス事業	46
⑧認知症対応型共同生活介護事業	47
(10) 歯科事業	
①太陽の家附属歯科診療所	49
②歯科診療所優会	50
③太陽の家和田の里歯科診療所	52
(11) 歯科事業別所比較データ	53

はじめに（理事長挨拶）

## 令和6年度の総括・令和7年度の抱負

コロナ感染症も5類感染症となって久しく、「ウイズコロナ」という言葉もずいぶんと昔のここのように感じられるほど日常が戻ってきた実感があります。やはり、ご家族の愛情や職員の誠実さは、目と目を合わせ手に手を取ることで利用者様に最も伝わりやすくなるのだと思います。私たちのサービスを利用してよかったと思っていただけるよう、これからも誠心誠意取り組んでまいります。

日常が戻った一方で、諸物価の高騰に悩まされ続けた一年でもありました。一時的なものかと思われたエネルギー価格の高騰は、なかなか出口の見えない国際紛争の長期化と為替相場の影響からか、下がる気配が感じられません。人件費の高騰も引き続き中、米価格の急騰が加わってきました。

私たち福祉の世界では、光熱水費や原材料価格が高騰しても、介護報酬はすぐには改定されません。非常に厳しい状況が続いていますが、利用者様やご家族のご理解、地域の皆さまを始めとする関係機関のご協力、職員の頑張りによって、大きなトラブルなくサービスを継続することができました。

また、昨年度から取り組んでおります横浜市左近山地区の新規特別養護老人ホーム整備事業は、天候にも恵まれ順調に工事が進んでおり、この秋には建物が完成し年内には事業を開始することができそうです。この新たな地で、私たちユアアイ二十一のサービスを展開できるようになることが、とても待ち遠しいです。

今年は、2025年です。かつて2025年問題と呼ばれた年になったのです。私たちを取り巻く環境は、当然、厳しいものではありませんが、皆さまからいただく言葉を糧に、経験豊かな職員が力を合わせれば、乗り越えられないものはないと信じて進んで参りますので、今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

令和7年6月5日  
社会福祉法人ユアアイ二十一  
理事長 石渡 庸介

## 1. 法人基本理念

「太陽の家」はご利用者の方々の、

「安心」「温もり」「満足」を合言葉に施設運営を行ってまいります。

- ・いつも笑顔の絶えない
- ・温かな心で、ふれあいを満ち、心安らぐ
- ・生きがいをサポートし
- ・尊厳を持って生活できる環境を守り
- ・ご家族、地域との交流を基に、互いに手を携え共に歩む
- ・福祉諸制度、サービス情報提供等、身近な相談相手

《 基本方針 》

【令和6年度スローガン】

みんなの一步が大きな力に

## 2. 社会福祉法人ユーアイ二十一 事業所一覧

### (1)第一種社会福祉事業

特別養護老人ホーム「太陽の家」	横須賀市西浦賀	定員 111 名
特別養護老人ホーム「太陽の家二番館」	横須賀市西浦賀	定員 100 名
特別養護老人ホーム「太陽の家座間」	座間市座間	定員 100 名
特別養護老人ホーム「太陽の家横濱羽沢」	横浜市神奈川区羽沢	定員 110 名
特別養護老人ホーム「太陽の家相模原清菊園」	相模原市南区上鶴間	定員 80 名

### (2)第二種社会福祉事業

太陽の家短期入所サービスセンター	横須賀市西浦賀	定員 21 名
太陽の家二番館短期入所サービスセンター	横須賀市西浦賀	定員 10 名
太陽の家座間（短期入所）	座間市座間	定員 20 名
太陽の家横濱羽沢（短期入所）	横浜市神奈川区羽沢	定員 10 名
太陽の家相模原清菊園（空床型短期入所）	相模原市南区上鶴間	
太陽の家デイサービスセンター	横須賀市西浦賀	定員 30 名
太陽の家神大寺（地域密着型通所介護）	横浜市神奈川区神大寺	定員 15 名
太陽の家安浦俱樂部（小規模多機能型居宅介護）	横須賀市安浦町	登録定員 25 名
太陽の家馬堀俱樂部（小規模多機能型居宅介護）	横須賀市馬堀町	休止中
太陽の家逸見俱樂部（小規模多機能型居宅介護）	横須賀市東逸見町	登録定員 18 名
かもめ俱樂部（小規模多機能型居宅介護）	横須賀市鴨居	登録定員 25 名
太陽の家浦賀 看護小規模多機能型居宅介護	横須賀市浦賀	登録定員 25 名
太陽の家浦賀 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	横須賀市浦賀	
太陽の家浦賀 無料・低額宿泊施設	横須賀市浦賀	定員 13 名
太陽の家浦賀ケアステーション（訪問介護）	横須賀市浦賀	
太陽の家マリオ（障害者グループホーム）	横須賀市安浦町	定員 10 名
太陽の家公郷（認知症対応型共同生活介護）	横須賀市公郷	定員 18 名

### (3)公益事業

太陽の家居宅介護支援センター	横須賀市浦賀	
浦賀地域包括支援センター	横須賀市浦賀	
ケアプランセンター 太陽の家座間	座間市座間	
太陽の家附属歯科診療所	横須賀市鴨居	
歯科診療所優会	横浜市港北区錦が丘	
太陽の家和田の里歯科診療所	三浦市初声町	
保育室 太陽の家（企業主導型保育事業）	横浜市神奈川区羽沢	

### 3. 職員の状況

法人全体の職種別職員内訳

総職員数 706 名（内 常勤 371 名、非常勤 335 名）

平均年齢 48.0 歳（常勤 42.6 歳、非常勤 54.9 歳）

平均勤続年数 5 年 7 ヶ月（常勤 6 年、非常勤 5 年 2 ヶ月）

[職種別職員内訳]

職種	本部	太陽の家	二番館	座間	羽沢	清菊園	在宅グループ	歯科	合計
本部長・施設長	5	1	1	1	1	1	1	0	11
エリア長	2	0	0	0	0	0	0	0	2
次長	2	1	1	1	1	0	1	0	7
課長	1	3	2	1	1	1	1	0	10
介護支援専門員	0	3	3	3	3	2	13	0	27
社会福祉士	0	0	0	0	0	0	5	0	5
生活相談員	0	7	2	3	2	3	0	0	17
介護職員	0	70	64	61	61	52	59	0	367
介護補助職員	0	5	5	25	20	15	1	0	71
看護職員	0	9	7	9	14	5	7	0	51
保健師	0	0	0	0	0	0	1	0	1
機能訓練指導員	0	2	1	1	2	1	0	0	7
管理栄養士	0	3	3	3	3	2	0	0	14
厨房職員	0	11	3	0	0	0	0	0	14
歯科医師	0	0	0	0	0	0	0	9	9
歯科衛生士	0	1	2	1	1	0	0	8	13
歯科助手（受付）	0	0	0	0	0	0	0	4	4
事務職員	8	2	3	4	2	3	0	1	23
車両営繕	2	7	4	4	5	0	0	0	22
情報システム課	5	0	0	0	0	0	0	0	5
保育職員	0	6	0	3	10	0	0	0	19
宿直	0	4	4	4	0	3	7	0	22
合計	22	131	103	123	122	88	95	22	706

※令和 7 年 3 月 31 日現在の人数。以降の表で特段の表記がないものも同様。

表中の数値には兼務を含みますが、合計欄は実人数を記載しています。

#### ■職員構成（令和 7 年 3 月 31 日現在）

令和 6 年度末時点の総職員数は 706 名で、前年度と同様の水準を維持しています。職員平均年齢は 48 歳で、安定した年齢構成となっており、各世代の職員がそれぞれの強みを活かして活躍しています。平均勤続年数は全体で 5 年 7 ヶ月、前年度と比較すると全体で 5 ヶ月、常勤職員で 7 ヶ月、非常勤職員で 4 ヶ月と全てにおいて勤続年数が長くなっています。

職員の構成に大きな変動はないものの、長年にわたって積み重ねられてきた経験と専門性が組織全体の強みとなり、今後も、職員一人ひとりの専門性を尊重し、定着を支援しながら、安定した体制で質の高いサービス提供を実現してまいります。

■職員の採用及び退職（令和7年3月31日現在）

採用職員総数 140 名（常勤職員 68 名、非常勤職員 72 名）

退職職員総数 114 名（常勤職員 68 名、非常勤職員 46 名）

新卒採用職員 5 名（高校卒業 3 名、大学卒業 2 名、専門学校卒業 0 名）

拠点 職種	本部		太陽の家		二番館		座間		羽沢		清菊園		在宅グループ		歯科		採用 合計	退職 合計
	採用	退職	採用	退職	採用	退職	採用	退職	採用	退職	採用	退職	採用	退職	採用	退職		
施設長・管理者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
介護支援専門員	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	3	1
社会福祉士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
生活相談員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護職員	0	0	7	11	4	5	18	13	10	12	11	11	16	17	0	0	66	69
介護補助職員	0	0	0	1	0	0	5	2	1	2	0	0	3	2	0	0	9	7
看護職員	0	0	2	1	1	1	3	1	8	6	5	1	2	1	0	0	21	11
保健師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
機能訓練指導員	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1
管理栄養士	0	0	1	0	0	0	0	0	3	1	1	0	0	0	0	0	5	1
厨房職員	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1
歯科医師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
歯科衛生士	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	4	1
歯科助手（受付）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	1	3
事務職員	2	3	0	0	1	0	1	0	0	2	2	2	1	0	0	0	7	7
車両営繕	0	1	1	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3
情報システム課	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
保育職員	0	0	5	5	0	0	1	0	9	1	0	0	0	0	0	0	15	6
宿直	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
合計	3	4	20	19	8	9	29	16	32	24	19	15	25	22	4	5	140	114

■研修・実習生受入

令和6年度は引き続き、コロナウイルス感染症の予防に努めながら、計画通りに研修を進める事が出来ました。令和6年度は役職者の横の繋がりを意識し、初めての試みとしてリーダー研修を対面で実施しました。他施設のリーダーと話す事で、取組や悩みの共有を行い、改めて自施設の強みの理解が出来た、悩みが解決した等の声が聞かれました。

実習生の受入も積極的に行っており、横須賀エリアでは近隣高校の実習生や大学の社会福祉士実習・専門学校の看護実習や介護実習の受入実施。横浜・県央エリアでも歯科衛生士実習や介護実習の受入・近隣高校の実習生の受入し、学校との繋がり強化にもなりました。

■新卒研修・新卒フォローアップ研修

研修日	研修内容
4月1日～4月3日	法人概要・目標設定・マナー・権利擁護等・各施設の見学
7月30日	法人の理念の再確認・自分が考える「安心・温もり・満足」
11月21日	目標達成（PDCAサイクル）・チームワーク・考える力の必要性
3月20日	先輩になるという事・伝え方・信頼関係構築

■新規採用者研修 会場：ウィリング横浜

研修日	研修内容
4月26日	法人理念・福祉の考え方・権利擁護・労務関係・個人情報 認知症・リスクマネジメント・労働安全衛生・BCP
7月19日	
10月25日	
1月31日	

■課長研修 講師：繁里 弘喜

研修日	研修内容
6月25日	役割の理解・マネジメント手法の理解
7月18日/22日	リーダー研修の講師として加算について
12月18日	内部監査（太陽の家横濱羽沢）同行、加算の書類確認を実践
1月31日	内部監査（太陽の家二番館）同行、加算の書類確認を実践
2月7日	内部監査（太陽の家）同行、加算の書類確認を実践

■主任研修 講師：三縄 久代

研修日	研修内容
3月17日/8月14日	①事業所創造（事業運営模擬体験）～設立 はじめの一步～
7月15日/9月11日	②事業所創造（事業運営模擬体験）～ブランディング～
8月19日/10月9日	③事業所創造（事業運営模擬体験）～経営計画について～
10月21日/11月13日	④事業所創造（事業運営模擬体験）～経営計画について～
11月18日/12月11日	⑤事業所創造（事業運営模擬体験）～地域貢献について～
12月16日/1月8日	⑥事業所創造（事業運営模擬体験）～リスク管理～

■リーダー研修 講師：繁里 弘喜

研修日	研修内容
6月	動画研修（24時間シートと加算）
7月18日/7月22日	加算について（講師：課長）・24時間シートの活用
12月19日/12月27日	施設実習・外部研修・交換研修への参加・企画・振り返り
3月14日/3月17日	施設実習・外部実習・交換研修での取り組み内容の発表会

## ■外国籍の雇用状況（令和7年3月31日現在・予定含）

外国籍人材については、令和6年度に新たに16人の職員を受け入れました。比較的安定した状況となっています。

拠点 職種	太陽の家		二番館		座間		羽沢		清菊園		在宅グループ		受入者	在籍者
	受入者	在籍者	受入者	在籍者	受入者	在籍者	受入者	在籍者	受入者	在籍者	受入者	在籍者	合計	合計
介護	0	1	0	4	0	0	0	1	0	1	0	0	0	7
EPA介護福祉士	0	1	0	1	2	0	0	0	0	1	0	0	2	3
EPA候補者	0	5	0	4	2	2	0	0	0	0	0	0	2	11
特定技能	1	5	1	2	2	4	5	7	2	2	0	0	11	20
その他	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	5
合計	2	16	1	11	6	6	5	8	2	4	0	1	16	46

## 4. 各拠点の取組状況

### (1) 法人本部

#### 1. 職員の働き甲斐を高めるために

理事長を始めとする幹部職員が揃って研修を受講するなど、新たな人事制度の構築に向けて法人を挙げての取組みを行いました。人事評価制度及び給与表を抜本的に見直し、自身の働きがどのように評価されるのか、あらかじめ明示できる仕組みとしました。

令和6年度中の試行はできなかったものの、令和7年度当初から実施しています。

#### 2. 経営目標を達成するために

新卒採用については、全業種での求人難や大学全入という非常に厳しい状況下にあります。積極的に受け入れた施設見学から入職に結びつく事例が多く、8人の採用を確保できました。当法人を選んだ理由として、「職員が生き生きと働いていたから」というものが多く、職員の励みとなっています。

経営会議において「特養入所者が入院した際のそのベッドの活用方策」といったような具体的な事例検討を行い、各拠点の稼働率向上に取組みました。

左近山の新規特養整備については、建築工事は天候にも恵まれ順調に推移しています。一方で建築資材や人件費の高騰が継続する状況であり、県や横浜市に対して実情を訴え、補助額の増額を実現しました。

「機械にできることは機械に任せる」を基本的な考え方として、各拠点が取り組む掃除ロボットの導入や生産性向上のための補助金獲得のための事務作業の支援を行いました。

■役員会等開催状況

理事会

第1回 令和6年6月6日	議案第1号 令和5年度事業報告書案について
	議案第2号 令和5年度収支決算書案について
	議案第3号 経理規程の改定について
	議案第4号 評議員会の日時・議案等について
第2回 令和6年7月27日	議案第1号 (仮称) 太陽の家左近山小高 入札公告事項について
第3回 令和6年8月10日	議案第1号 (仮称) 太陽の家左近山小高 予定価格・入札参加資格等の決定について
	議案第2号 中長期経営計画について
	議案第3号 就業規則の改定について
第4回 令和6年12月7日	議案第1号 左近山資金計画の修正について
	議案第2号 給与規程の改定について
第5回 令和6年2月18日	議案第1号 太陽の家相模原清菊園施設長就任について
第6回 令和7年3月8日	議案第1号 令和7年度事業計画書(案)について
	議案第2号 令和7年度収支予算書(案)について
	議案第3号 相模原清菊園内新規歯科医院開設について
	議案第4号 就業規則の改定について
	議案第5号 年俸制給与規程の改定について
	議案第6号 職務権限規程の改定について
	議案第7号 太陽の家施設長就任について
	議案第8号 太陽の家二番館施設長就任について
	議案第9号 太陽の家座間施設長就任について
	議案第10号 太陽の家横濱羽沢施設長就任について
	議案第11号 評議員会の日時・議案等について

評議員会

第1回 令和6年6月22日	議案第1号 令和5年度事業報告書案について
	議案第2号 令和5年度収支予算書案について
第2回 令和7年3月22日	議案第1号 令和7年度事業計画書(案)について
	議案第2号 令和7年度収支予算書(案)について
	議案第3号 相模原清菊園内新規歯科医院開設について

■会計監査人監査実施状況

令和6年5月20日 5月21日 5月27日 5月28日	令和5年度期末監査
令和6年6月6日	監事監査報告
令和7年1月17日	会計監査人監査
令和7年2月25日	会計監査人監査・拠点監査(座間)
令和7年3月11日	会計監査人監査・期末監査打ち合わせ

## (2) 太陽の家（特養事業・短期入所事業・通所介護事業）

### 1. ご利用者やご家族に「安心・温もり・満足」を感じていただくために

満足度調査については昨年度 11 月に各事業実施しました。各事業とも 90%以上の方より高い評価を頂く結果となりました。ご指摘を頂いた部分に関しては、各事業内で改善に向けて検討を行い、今年度はさらに満足いただけるように努めてまいります。

施設行事やレクリエーションについては、ボランティアの協力もあり、充実することが出来たと考えられます。通所事業では外出レクリエーションや制作レクリエーションも実施することが出来ました。また、ご家族を招いたユニットやフロアでのレクリエーションを開催し、ご家族と職員で交流を取ることが出来ました。

### 2. 職員の働き甲斐を高めるために

最低でも年 3 回の定期的な面談を実施し、安心して働けるような環境が作れるように努めました。面談内容を踏まえて資格取得支援等について取り組む事が出来ました。業務内容の見直しについては、介護支援専門員や管理栄養士について、フレックスタイム制を導入し、時間外勤務の減少による、負担軽減を実施いたしました。

資格取得については昨年度、介護福祉士実務者研修 8 名受講、喀痰吸引 1 名、認知症実践者研修 2 名、認知症実践者リーダー 2 名資格取得へつながりました。介護福祉士については国家試験に 6 名合格することが出来ました。

### 3. 地域に愛され、頼られる施設となるために

地域貢献プロジェクトメンバーが主体となり地域清掃や認知症カフェ、MTT へ定期的に継続して参加することが出来、地域へ貢献することが出来たと考えております。また川間町の方の依頼で 6 月に太陽の家の見学会を実施し、太陽の家を更に知ってもらえる機会を作ることが出来たと考えています。今後は定期的な開催とその中で出た地域の課題を共有し、手伝える環境を整えたいと思います。

### 4. 経営目標を達成するために

昨年度稼働率については、特養 95.7% 短期 87% 通所 82.2%と目標を達成することが出来ませんでした。特養については入院者が多く発生した事が大きな要因として考えられます。短期事業・通所事業については利用者の状態変化による利用キャンセルや利用終了が多く、稼働率が伸び悩んだ要因として考えられます。感染症については計 4 回程施設内でのコロナウイルス及びインフルエンザの発生がありましたが、感染拡大へつながったケースもあり、初期対応、基本対応について再度見直しを行いました。新規加算の取得については、10 月より特養で認知症チームケア推進加算Ⅱの算定を開始することが出来ました。しかしながら既存の取得加算の算定数増加へつなげることが出来ず、引き続き取り組みを実施してまいります。

[ (特養) 年齢別・介護度別利用状況一覧]

	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計	構成比(年齢)
64 歳 以 下	0	0	0	0	0	0	0%
65 ～ 69 歳	0	0	0	1	1	2	2%
70 歳 ～ 74 歳	0	0	1	1	1	3	3%
75 歳 ～ 79 歳	0	0	4	3	1	8	8%
80 歳 ～ 84 歳	0	0	6	10	4	20	19%
85 歳 ～ 89 歳	1	2	4	14	4	25	24%
90 歳 以 上	0	0	18	19	10	47	45%
合 計	1	2	33	48	21	105	100%
構成比(介護度)	1%	2%	31%	46%	20%	100%	

[ (短期) 介護度別利用状況一覧]

	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
合 計	1	0	17	31	47	30	22	148
構成比(介護度)	1%	0%	11%	21%	32%	20%	15%	100%

[ (通所) 利用状況]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼働日数	26	27	25	27	26	25	27	26	24	24	24	26	307
全体(延べ人数)	647	660	608	650	606	633	695	633	593	564	617	654	7560
全体(平均利用者数)	24.9	24.4	24.3	24.1	23.3	25.3	25.7	24.3	24.7	23.5	25.7	25.2	24.62
稼働率	82.9	81.5	81.1	80.2	77.8	84.4	85.8	81.3	82.4	78.3	85.8	83.8	82.2
月初登録者数	76	76	71	75	79	83	86	84	83	83	84	86	966
開始利用者数	1	3	6	6	7	5	1	1	2	4	2	2	40
修了利用者数	2	7	2	3	2	2	3	2	2	3	0	6	34
月末登録者数	76	77	76	79	85	86	85	84	83	85	86	82	984
平均介護度	2	2	2	2	1.9	2	2	2	2	2.1	2.2	2.1	2.0
介護別延べ人数	要支援1	4	4	3	4	4	4	4	3	4	2	3	43
	要支援2	14	9	9	8	0	0	0	0	0	0	0	40
	要介護1	234	234	217	253	252	259	272	255	228	205	220	2876
	要介護2	233	220	182	213	190	198	216	191	186	178	182	2372
	要介護3	102	130	152	120	118	121	136	125	120	120	130	1518
種別	要介護4	41	42	27	34	23	31	39	36	34	38	48	445
	要介護5	19	21	18	18	19	20	28	23	21	21	34	266
	通所介護	629	647	596	638	602	629	691	630	589	562	614	7477
	通所型みなし	18	13	12	12	4	4	4	3	4	2	3	83
	キャンセル	120	139	86	119	171	105	121	140	114	143	127	1502

[健康管理業務]

健康診断の実施	
実施日	利用者数
7月19日	107名

予防接種の実施	
実施日	利用者数
11月5日	43名
11月12日	58(1)名
11月19日	
12月10日	36名
12月17日	36名
12月24日	36名

[療養食の状況]

療養食加算 月平均7件

[行事実施報告]

	行事・外出活動他
4月	7日、14日 花見ドライブ 21日家族会総会
5月	12日 母の日 施設内喫茶
6月	16日 父の日 パンケーキ（調理レク）
7月	14日 流し素麺
8月	17日 夕涼み会
9月	11日 買い物イベント 16日 敬老会
10月	20日 秋祭り 31日ハロウィン
11月	16日 ユニット懇談会
12月	8日 寿司バイキング 15日クリスマスコンサート
1月	16日 餅つき
2月	2日 節分 14日 バレンタイン
3月	3日 ケーキバイキング

[ボランティア受入状況]

ボラ団体・内容	数	活動実績
傾聴	1	隔週火曜日で実施
音楽コンサート	5	5月、6月、7月、11月、12月

[職員数]

総職員数 131名（内 常勤職員 72名、非常勤職員 59名）

### (3) 太陽の家二番館（特養事業・短期入所事業）

#### 1. ご利用者やご家族に「安心・温もり・満足」を感じていただくために

今年度太陽の家二番館では、ご利用者、ご家族の直接の声を聴くために各フロア、各ユニットにおいて「茶話会」を開催してきました、ご家族からの直接の声を聴くことで一人一人の要望や思いを把握しケアを実践することが出来、結果として苦情は年間通して2件でした。面会制限も解除され、より一層の感染症対策を講じ、施設内感染は起きたもののゾーニング等行い、最小限で抑えることが出来ました。

また、サービスの質向上を図るうえで年間4回の第三者委員会を開催し、委員による施設内ラウンドでは整理整頓が行えていること、年間通して苦情が少ないことに賞賛の言葉をいただくことが出来ました。ご家族を対象とした満足度アンケートではほとんどのご家族から現在のケアに対して「大変満足」「満足」の声をいただくことが出来ました。

#### 2. 職員の働き甲斐を高めるために

昨年度より導入した「見守りカメラ」を活用した取り組みを行ってきました。カメラの使用も定着し、結果として訪室回数を減らすことが出来、書類の作成や申し送り方法の見直しなど業務効率化が図れています。また、夜勤体制の見直しを行い日中に人員を厚くすることが出来、レクリエーションやご家族向けの「茶話会」など定期的を開催することが出来ています。事故が発生した際にはカメラで記録した様子を事故原因の究明に役立てることが出来ています。各部署においては面談を定期的に行い、職員の声や思いを各所属長が把握し反映させる努力をしてきました。結果、年間通しての太陽の家二番館の離職率は10%以下であり職員の定着率も向上しています。

#### 3. 地域に愛され、頼られる施設となるために

地域貢献活動の一環として、太陽の家、太陽の家二番館共同で半期に一度の地域住民向けのイベントを開催、多くの方々にご参加いただきました。地域住民の積極的な受け入れを行い、浦賀丘地区、鴨居地区、東浦賀地区の方々を招き、施設見学会を開催することが出来ました。施設行事として開催している「秋祭り」は大変多くの地域住民の来訪が見られ地域の方とつながることが出来たイベントとなりました。

また、今年度より長瀬町内会の行事にも積極的に参加し、町内避難訓練やお祭り、認知症講話への参加など地域と連携を図る機会を作ることが出来ました。毎月 KUROFUNO 清掃隊との地域清掃活動も積極的な参加が出来ています。SNS（Instagram、YouTube）を活用し多方面への情報発信も行うことが出来ました。

#### 4. 経営目標を達成するために

令和6年度太陽の家二番館の特養事業、短期事業の合計稼働は95.1%、目標稼働には至りませんでした。要因として考えられることは年間通して46名の退所が見られた事が挙げられます。退所の理由としては施設でのお看取り、ご逝去の方がほとんどであり、今後は退所されてから次に

入所にご案内するまでの迅速な動きや待機者の確保が課題といえます。継続的な営業活動は行っており、市内病院や居宅介護支援事業所、横浜エリアへの営業活動も行い、幅広い地域からのご利用も多くみられてきています。また、短期事業、特養事業の連携も確立してきており、入院時の空床利用などお互いの事業が助け合える仕組みづくりが出来ました。加算に関しましては栄養マネジメント強化加算、看護体制加算Ⅱをそれぞれ算定開始しました。

[ (特養) 年齢別・介護度別利用状況一覧]

	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計	構成比(年齢)
64 歳 以 下	0	0	0	1	0	1	1%
65 ～ 69 歳	0	0	0	1	0	1	1%
70 歳 ～ 74 歳	0	0	0	2	0	2	2%
75 歳 ～ 79 歳	0	0	0	3	4	7	7%
80 歳 ～ 84 歳	0	0	3	7	5	15	15%
85 歳 ～ 89 歳	0	0	4	6	4	14	14%
90 歳 以 上	0	1	21	26	9	57	59%
合 計	0	1	28	46	22	97	100%
構成比(介護度)	0%	1%	29%	47%	23%	100%	

[ (短期) 介護度別利用状況一覧]

	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
合 計	0	0	22	24	20	26	16	108
構成比(介護度)	0%	0%	20%	22%	19%	24%	15%	100%

[健康管理業務]

健康診断の実施	
実施日	利用者数
7月24日	90名

予防接種の実施	
実施日	利用者数
10月16日	89名
10月23日	
10月30日	
11月6日	71名
11月7日	
11月13日	
11月20日	
1月15日	4名
1月22日	

[療養食の状況]

療養食加算 月平均 4.3 件

[行事实施報告]

	行事・外出活動他
4月	家族総会
5月	母の日喫茶、さつまいも植え付け
6月	父の日アイスレク
7月	久里浜花火大会鑑賞会
8月	
9月	敬老祝賀会
10月	秋祭り
11月	喫茶、焼き芋
12月	柚子湯
1月	元旦
2月	節分（豆まき）、お楽しみ会
3月	ひな祭り

[職員数]

総職員数 103 名（内 常勤職員 53 名、非常勤職員 50 名）

#### (4) 太陽の家座間（特養事業・短期入所事業・居宅介護支援事業）

##### ①特養事業・短期入所事業

### 1. ご利用者やご家族に「安心・温もり・満足」を感じていただくために

一人ひとりのご入居者が望む生活により近づけるために、ご入居者の目線に立ちともに考え行動をサポートすることを掲げ、①口腔ケアの確実な実施と様々な職種が評価に係わることで誤嚥性肺炎の入院を減らす。②定期的なカンファレンスの実施とそれに基づく24時間シートを更新してケアの統一を行う。③レクリエーション活動を活性化させ楽しみを持てる環境とその情報をご家族と共有する。上記を中心に活動を行いました。①肺炎の入院は456から302と前年比34%、全体での入院ベッドを1213から859と前年比約30%減少。②定期的なカンファレンスは実施できましたが24時間シートの確実な更新は実施できず。③秋祭りを中心とした事業所イベントとユニット別のレクリエーションと感染症流行時以外は予定通り行え、ご家族へのお手紙も送ることができましたが、インスタグラムは年間67投稿と投稿数を増やすことができませんでした。

### 2. 職員の働き甲斐を高めるために

サービスの質の向上・3つのこうどう「考動・口動・行動」の実施を掲げ、①マニュアルの作成と見直し、部署目標の設定、ケアの統一、5S活動の定着。②委員会活動の年間スケジュール作成と活動の活性化。③職員とその直属上司で個別面談を実施して風通しの良い環境を創る。上記を中心に活動を行いました。①マニュアルの整理は行えましたが作成が必要なマニュアルの存在にきずく、部署間で目標に対しての取り組み差が目立ちましたが目標に沿い部署運営が必要なことは定着してきました。②積極的に活動できていた委員会と消極的な委員会と両極端でしたが、計画に沿って活動していく意識を持つ職員が増えました。③毎月の面談を掲げていた中で実施率は30~40%と低いですが、退職者が21名から17名と減少。理由も環境面よりも健康面や家族背景と回避が不可能な理由が多く、4名の職員が退職後に復職しています。

### 3. 地域に愛され、頼られる施設となるために

地域貢献の場を増やすことを掲げ、①包括主催の研修サポート・太陽の家座間居宅による地域活動の実施。②地域交流スペース等の利用促進。③自治会活動・ボランティア受け入れ。上記を中心に活動を行いました。①地域包括主催のサロンは2か月に1回の開催実施、太陽の家座間居宅による活動はランプ作りのワークショップ開催と年3回の地域清掃活動を実施。②地域の高齢者サークルでe-スポーツや音読で月1回定期的に利用があり、不定期で座間市ファミリーサポート事業の相談場所としても利用あり。③座間市老人クラブ連合会からの希望で演芸披露会を開催しご入居者との交流機会を創出し、座間市特別支援学校の職業体験に協力を行うなど継続的なボランティア受け入れ以外にも活動を実施しました。

#### 4. 経営目標を達成するために

稼働の安定と維持・コスト削減の実施を掲げ、①新たな加算算定・98%以上の稼働率。②病院等の密な連携・相模原清菊園との連携を深めることで待機者15名以上の確保。③消耗品を定数管理し前年比5%の経費節減。①特養事業では協力医療機関連携加算・認知症チームケア推進加算を算定できましたが、生産性向上と夜勤職員配置加の上位加算は算定に至りませんでした。短期・居宅事業では新たな算定はできず。稼働率は特養短期合算で96.3%と目標を下回りました。

居宅は担当1人あたり44件の担当件数を維持できています。②座間総合病院を中心に定期的な地域連携会議の開催や相模原清菊園と合同パンフレットの作成など連携は深められているが常時15名以上の待機者確保には至りませんでした。③定数管理については明確に確立できず事務消耗品費は前年比-2.3%と-5%に届きませんでした。

##### [（特養）年齢別・介護度別利用状況一覧]

	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計	構成比(年齢)
64 歳 以 下	0	0	0	0	0	0	0%
65 ～ 69 歳	0	0	0	1	0	1	1%
70 歳 ～ 74 歳	0	0	2	2	2	6	6%
75 歳 ～ 79 歳	0	0	1	5	1	7	7%
80 歳 ～ 84 歳	0	0	2	7	5	14	14%
85 歳 ～ 89 歳	0	0	4	16	10	30	30%
90 歳 以 上	0	0	8	29	4	41	41%
合 計	0	0	17	60	22	99	100%
構成比(介護度)	0%	0%	17%	61%	22%	100%	

##### [（短期）介護度別利用状況一覧]

	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
合 計	0	2	14	33	30	35	21	133
構成比(介護度)	0%	2%	11%	25%	23%	26%	16%	100%

##### [健康管理業務]

健康診断の実施	
実施日	利用者数
9月13日	87名

予防接種の実施	
実施日	利用者数
12月3日	28名
12月10日	26名
12月17日	19名
12月24日	20名

[療養食の状況]

療養食加算 月平均 0 件

[行事実施報告]

	行事・外出活動他
4月	
5月	菖蒲湯
6月	
7月	運動会
8月	地域清掃活動
9月	敬老会
10月	秋祭り・地域清掃活動・お囃子
11月	ハロウィーン
12月	クリスマス・ゆず湯
1月	座間市老人クラブ連合会演芸披露会
2月	節分・地域清掃活動
3月	ひな祭り

[ボランティア受入状況]

ボラ団体・内容	数	活動実績
ハーモニカボランティア	36	月 3 回
傾聴ボランティア	24	月 2 回
高齢者 e-スポーツサークル	12	月 1 回
高齢者音読サークル	10	月 1 回

## ②居宅介護支援事業

[利用状況一覧]

件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護者	88	89	85	85	86	87	86	91	88	83	88	94	1050
要支援者	10	11	12	10	11	11	11	11	10	8	9	10	124
認定調査	1	3	2	1	1	0	0	1	3	0	0	0	12

[苦情の状況]

苦情なし

[職員数]

総職員数 123 名（内 常勤職員 70 名、非常勤職員 53 名）

## (5) 太陽の家横濱羽沢（特養事業・短期入所事業・通所介護事業・企業主導型保育事業）

### ①特養事業・短期入所事業

#### 1. ご利用者やご家族に「安心・温もり・満足」を感じていただくために

施設イベントは6年度よりフロア単位で企画する取り組みも交えて毎月実施でき、施設イベント以外にもユニットで季節のイベント・誕生日会・朝食レク・食事イベントを計画的に行うことができました。施設機関紙「メゾンソレイユ」を奇数月に発行、毎月開催の居酒屋「雄」には家族参加もありました。また感染対策のご協力を得ながら、6年度より外出解禁、年末からは外泊も解禁しご家族にも喜ばれました。

保育では毎月の園だよりと年4回の季節ごとのアルバムを発行、また季節ごと親子イベントを開催し登園している多くの親子揃っての交流の機会を広げました。

#### 2. 職員の働き甲斐を高めるために

人事考課の際に三者面談にて個人目標も含め評価の説明を行い、その後賞与評価のフィードバックで課題克服について等助言面談を実施してモチベーション維持向上を図り、昇格試験は10月1名・11月3名・2月4名実施にて4名昇格しています。

ケアスクール主催実務者研修10月コース2名参加、また医療的ケアの研修を看護師1名受講で指導者を増やし喀痰吸引実地研修20名修了（座間5名含む）等職員のスキルアップが行える環境づくりを広げました。さらに歯科衛生士専攻学生2校計140名・介護福祉士専攻学生4名など各種実習受入れを積極的に引き受け、新規採用に繋がるようパイプを作ってきています。

保育は外部研修を受講し各種分野でのリーダーとして学び、また施設長研修・安全研修と児童育成協会の研修に参加し実践に生かしてきました。

#### 3. 地域に愛され、頼られる施設となるために

町内会・地域の方々の集まりなど月1程度で年間5回程度の貸し出しを実施、また5階多目的ホールを4月より月2回楽団が定期利用され、3月には神奈川県庁のホールで開催された音楽フェスティバルにおける演奏会にご入居者と職員一緒に招待されました。他にも10月羽沢福祉祭り、11月中丸交流祭へ参加し出店を行う等地域のイベントなどの他、3月中丸小学校での餅つき大会など積極的に参加することで、地域に施設を知っていただく取り組みを継続して行ってきました。小学校からの出張お楽しみ会も受入れご入居者と笑顔の交流が深まりました。

保育でも地域イベントを1回開催しました。

#### 4. 経営目標を達成するために

特短目標稼働率98.5%は上半期下半期とも98.8%年間98.8%で達成できました。上半期入院や退居に対し空きが出た後の次の案内が遅れることによって特養の稼働に影響を及ぼしたため、下半期はロングショートステイの調整などの対策が功を奏して稼働の維持ができましたが、2月ショートユニットで発生したノロウイルスによりショート稼働の低迷とキャンセルが発生し感染対応に課題が残る形となりました。

加算については6年度新設加算の生産性向上推進体制加算や協力医療連携加算などを早々と算定できたことで収入増に繋がりました。また看護師の配置を厚くし医療的ケアが必要な方々の受入れを促進し、横浜市医療対応促進助成金の算定対象となり収入の継続ができています。

保育は6年度より直営に移行し、定員12名に対し3カ月間は11名でしたが他9カ月は12名を維持し、委託費がなくなり人件費増となっても収益が残せました。

[ (特養) 年齢別・介護度別利用状況一覧 ]

	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計	構成比(年齢)
64 歳 以 下	0	0	0	0	1	1	1%
65 ～ 69 歳	0	0	0	0	1	1	1%
70 歳 ～ 74 歳	0	0	1	3	5	9	8%
75 歳 ～ 79 歳	0	0	1	4	6	11	10%
80 歳 ～ 84 歳	0	0	3	5	3	11	10%
85 歳 ～ 89 歳	0	0	2	18	9	29	26%
90 歳 以 上	0	0	4	24	22	50	45%
合 計	0	0	11	54	47	112	100%
構成比(介護度)	0%	0%	10%	48%	42%	100%	

[ (短期) 介護度別利用状況一覧 ]

	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
合 計	0	1	6	10	18	18	7	59
構成比(介護度)	0%	2%	10%	17%	31%	31%	12%	100%

[健康管理業務]

健康診断の実施	
実施日	利用者数
7月16日	108名

予防接種の実施	
実施日	利用者数
11月1日	92名
11月15日	
11月22日	
11月29日	
12月13日	49名
12月20日	

[療養食の状況]

療養食加算 月平均3件

## [行事実施報告]

	行事・外出活動他
4月	居酒屋・売店・ヤクルト販売・海鮮市場・パン販売・フラワーアレンジメント・洋服販売・お花見弁当
5月	居酒屋・売店・ヤクルト販売・海鮮市場・パン販売・フラワーアレンジメント・豪華カレー
6月	居酒屋・売店・ヤクルト販売・海鮮市場・パン販売・フラワーアレンジメント・カフェ瑠璃庵・七夕コンサート
7月	居酒屋・売店・ヤクルト販売・海鮮市場・パン販売・フラワーアレンジメント・流しそうめん
8月	居酒屋・売店・ヤクルト販売・海鮮市場・パン販売・フラワーアレンジメント・BBQ、花火鑑賞
9月	居酒屋・売店・ヤクルト販売・海鮮市場・パン販売・フラワーアレンジメント・敬老会、秋祭り・星空ビアガーデン
10月	居酒屋・売店・ヤクルト販売・海鮮市場・パン販売・フラワーアレンジメント・ラーメン羽沢軒・ハロウィン
11月	居酒屋・売店・ヤクルト販売・海鮮市場・パン販売・フラワーアレンジメント・家族懇談会（避難訓練）・中華イベント
12月	居酒屋・売店・ヤクルト販売・海鮮市場・パン販売・フラワーアレンジメント・クリスマスコンサート・クリスマス会・餅つき・小学生から歌のプレゼント
1月	居酒屋・売店・ヤクルト販売・海鮮市場・パン販売・フラワーアレンジメント・天ぷら
2月	居酒屋・売店・ヤクルト販売・海鮮市場・パン販売・フラワーアレンジメント・鮫処中邑・いちご狩り
3月	居酒屋・売店・ヤクルト販売・海鮮市場・パン販売・フラワーアレンジメント・純喫茶

## [ボランティア受入状況]

ボラ団体・内容	数	活動実績
大学生	2	イベント参加
傾聴ボランティア	2	ご入居者のお話を聞く
高校生	9	高齢者施設での仕事を知る
秋祭り参加	22	ご入居者誘導、模擬店

## ②通所介護事業

### 1. ご利用者やご家族に「安心・温もり・満足」を感じていただくために

お花レク・音楽療法レク・アート教室を外部の講師を招いて月に12回程度開催したことにより、それに合わせてのご利用者の定着が進みました。また利用日ごとに様子や活動を連絡帳や口頭にてご家族にお伝えすることで、デイサービスでの過ごし方の理解を得ています。

### 2. 職員の働き甲斐を高めるために

人事考課を三者面談形式で実施し今後の課題やモチベーション向上に繋げてきました。また研修の効果測定を続け、今後も人材育成に繋げていきます。

### 3. 地域に愛され、頼られる施設となるために

地域イベント「かながわ区魅力発見ラリー」の立ち寄りポイント施設として参加したり、南神大寺団地にて開催されるカフェに毎回参加しました。

「相談会」として施設入口にて地域の方が気軽に相談や質問ができる機会を設け、認知度を高める活動を行ってきましたので、今後も継続実施していきます。

#### 4. 経営目標を達成するために

稼働率目標 60%は未達となりましたが、新しく始めた取り組みの効果が徐々に現れ、登録者数を19名から29名に増やせたことで、後半特に年度末3ヶ月は55%近くまで上昇・安定化し、結果昨年度より稼働は上回ることはできました。

他営業活動としては、居宅訪問や実績配布時に空き状況の案内・レクリエーション予定カレンダーの配布も行いました。

またケアマネ向けの試食会、地域民生委員向けの施設見学会を実施し、契約者の増加と稼働アップに繋げていくとともに、今後も施設チラシのポスティングなど継続した営業活動を実施して、神大寺デイサービスの認知度を高めていく取り組みを行っていきます。

#### ③企業主導型保育事業

[定員利用状況（令和6年10月1日）]

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児以上	合計
定員	2	4	6	0	0	12
利用状況	1	5	6	0	0	12

[利用者の属性（令和6年10月1日）]

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児以上	合計
職員	0	2	2	0	0	4
職員以外	1	3	4	0	0	8

[行事实施報告]

	行事・外出活動他
4月	春の親子イベント・外出（つどいの広場）・キックオフ研修
5月	外出（つどいの広場）
6月	保護者面談・乳児検診・外出（つどいの広場）
7月	外出（かめっこ宮向・長谷・羽沢南）・かなーちえ
8月	児童育成協会運営監査・夏の親子イベント・2歳児希望面談
9月	次年度園児募集・外出（つどいの広場）
10月	ハロウィンパレード・歯科検診・外出（つどいの広場）
11月	地域イベント・外出（かめっこ宮向・長谷・羽沢南）・かなーちえ
12月	クリスマス（親子イベント・ユニットイベント）・お餅つき・乳児検診・外出（つどいの広場）
1月	保護者面談・救命講習・外出（つどいの広場）
2月	外出（つどいの広場）
3月	成長を祝う会（親子イベント）・25年度入園説明会・外出（つどいの広場）

[事故件数]

種 別	件数
転 倒	40
ひ っ か き	4
ぶ つ か る	4
脱 臼	2
噛 み つ き	7
指 ・ 足 を 挟 む	3
転 落	1
保 護 者 の 不 注 意	1
そ の 他	0
合 計	62

[苦情の状況]

種 別	件数
オムツの履かせ間違い	1
そ の 他	0
合 計	1

[職員数]

総職員数 122 名（内 常勤職員 66 名、非常勤職員 56 名）

## (6)太陽の家相模原清菊園（特養事業・空床型短期入所）

### 1. ご利用者やご家族に「安心・温もり・満足」を感じていただくために

24H シートの更新は、施設サービス計画書短期・長期目標更新時に最新情報へ更新できましたが、状態変化時に随時更新ができていないため、次年度の部署・個人目標の役割定義表に活かして参ります。

利用者様の安全確保の実現のため、施設内事故を限りなくゼロにする目標で令和6年度は遂行して来ましたが、前年度とほぼ変わらない事故発生件数(222件)となりました。皮下出血発生の事故件数が最多となっている為、ベッド回りの環境整備、職員による移乗動作介助の見直しを行っています。

施設行事においては、食事イベントを中心にご家族とご入居者が一緒に食事が行える行事を年5回開催致しました。毎回4~5割程度のご家族参加があり、好評をいただけるイベントができました。次年度も引き続き、満足いただける施設行事を開催して参ります。

### 2. 職員の働き甲斐を高めるために

部署目標、個人目標を設定し、明確な目標ができたことで、部署・個人で役割意識を持つことができました。また入居者の状態、レベルに合わせて車いす、センサーマット、ベッドマットレスの導入ができ、個別支援を図ることができました。年度末に施設 Wi-Fi 整備をし、次年度 ICT 導入準備をすすめることができました。

常勤職員の離職人数は9名と高めの数値(19%)となりました。令和6年度は健康、ご家族都合による退職理由が多く、清菊園は職員の平均年齢(R7.4.1 現在 49歳)が高いため、若い職員を採用していく戦略が必要です。SNSの発信が若い方の反響が出て来ており、継続的な発信と最新 ICT システムの導入で関心度を高めていきたいと考えております。

### 3. 地域に愛され、頼られる施設となるために

施設近隣ベーカリーキッチンで月2回の販売会、年4回のこども食堂(なかよし食堂)の開催と清菊園秋祭りに地域住民の参加を集うことで反響があり、入居応募があるなど地域福祉の担い手としての役割をもつことができました。また地域交流スペースに月1回のチョークアートクラブ活動、地域住民参加の体操教室の活用がありました。

### 4. 経営目標を達成するために

稼働目標 97%に対し、年間稼働率は96.5%と未達となりました。年度末の入院増加による空床利用の活用ができなかったことが要因です。ただ前年度の稼働率に対し、2%強稼働率が増加となり、数字に対する職員意識が高まった年度となりました。

特養待機者常時10名確保に対し、達成率30~40%のため、令和7年度は営業力に力を入れ、待機者確保に尽力して参ります。

[（特養）年齢別・介護度別利用状況一覧]

	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計	構成比(年齢)
64 歳 以 下	0	0	0	0	1	1	1%
65 ～ 69 歳	0	0	1	0	0	1	1%
70 歳 ～ 74 歳	0	0	0	1	0	1	1%
75 歳 ～ 79 歳	0	0	0	4	3	7	9%
80 歳 ～ 84 歳	0	0	3	6	7	16	21%
85 歳 ～ 89 歳	0	0	5	11	4	20	26%
90 歳 以 上	0	0	6	17	8	31	40%
合 計	0	0	15	39	23	77	100%
構成比(介護度)	0%	0%	19%	51%	30%	100%	

[（短期）介護度別利用状況一覧]

	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
合 計	0	2	2	10	7	13	3	35
構成比(介護度)	0%	6%	6%	29%	20%	37%	9%	100%

[健康管理業務]

健康診断の実施	
実施日	利用者数
8 月 15 日	80 名

予防接種の実施	
実施日	利用者数
10 月 28 日	17 名
11 月 11 日	23 名
11 月 18 日	23 名
11 月 25 日	1 名
12 月 18 日	43 名

[療養食の状況]

療養食加算 月平均 10 件

[行事实施報告]

	行事・外出活動他
4月	お花見外出レク、こども食堂(なかよし食堂)
5月	出前レク、手作り餃子の提供
6月	こども食堂(なかよし食堂)、手作りゼリーの提供、手作りシフォンケーキの提供
7月	スイカ割り大会、手作りどら焼きの提供
8月	麺処「清家」ざるそば・うどん提供、アイスクリーム・かき氷の提供
9月	敬老会、地域交流RUN伴さがみはら参加、和菓子とロールケーキの提供
10月	秋祭り
11月	こども食堂(なかよし食堂)、手作りほうじ茶ティラミス・さつまいも茶巾しぼりの提供
12月	炭火安納芋提供、クリスマス会(職員による歌の披露、ケーキの提供)
1月	ユニット巡回獅子舞演舞、麺処「清家」ラーメン・崎陽軒焼売提供、手作りパフェの提供
2月	こども食堂(なかよし食堂)、手作りバレンタインチョコの提供、ビンゴゲーム
3月	お花見外出レク

[ボランティア受入状況]

ボラ団体・内容	数	活動実績
なごみ・チョークアート	1	毎月第3火曜日 14:00~15:00
新わかめの会・健康体操	10	毎月第3金曜日 10:00~12:00
介護相談員・傾聴ボランティア	1	毎月不定期
こども食堂(こども食堂)・食堂手伝い	1~3	年4回
(社)健康サポート研究会・ラジオ体操による寝たきり予防	4	年1回8月

[職員数]

総職員数 88 名 (内 常勤職員 48 名、非常勤職員 40 名)

## (7) 特養事業所別比較データ

### ①平均介護度

太陽の家	二番館	座間	羽沢	清菊園
3.8	3.9	4.1	4.3	4.1

### ②平均稼働率 (%)

太陽の家	二番館	座間	羽沢	清菊園
95.7	94.3	98.0	96.0	94.3

### ③利用者平均年齢 (歳)

太陽の家		二番館		座間		羽沢		清菊園	
男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
86.5	88.2	88.2	88.5	85.6	87.7	83.8	88.4	85.7	87.9

### ④利用者最高年齢 (歳)

太陽の家		二番館		座間		羽沢		清菊園	
男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
100	102	98	100	95	102	98	103	100	102

### ⑤月別入所人数 (人)

拠点	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
太陽の家	4	2	3	4	5	1	6	4	2	5	6	8	50
二番館	3	6	2	7	4	3	5	1	7	4	2	6	50
座間	1	7	2	5	0	4	4	5	3	1	1	5	38
羽沢	1	5	2	4	4	2	4	2	5	2	3	3	37
清菊園	1	4	1	2	2	2	2	3	1	4	2	3	27

### ⑥月別退所人数 (人)

拠点	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
太陽の家	3	3	3	4	3	2	7	3	4	7	5	10	54
二番館	4	2	5	4	6	4	3	4	5	4	3	5	49
座間	5	2	6	1	4	2	3	4	2	2	1	5	37
羽沢	2	4	3	3	4	3	3	2	6	3	1	4	38
清菊園	1	4	0	3	1	4	5	2	2	1	1	5	29

⑦入所経路

	太陽の家	二番館	座間	羽沢	清菊園
居宅	22	17	20	25	14
介護老人保健施設	8	10	4	4	2
介護保険施設	1	0	1	0	1
認知症グループホーム	2	2	1	0	3
医療機関等	11	17	7	4	4
特定施設	6	4	5	4	3
合計	50	50	38	37	27

⑧退所先

	太陽の家	二番館	座間	羽沢	清菊園
死亡	35	34	15	23	14
介護老人保健施設	1	0	0	0	0
居宅	1	1	0	0	1
医療機関等	11	3	20	8	10
老人福祉施設	1	1	0	0	0
療養型医療	5	10	2	7	4
合計	54	49	37	38	29

⑨往診受診人数（延べ人）

	太陽の家	二番館	座間	羽沢	清菊園
内科	2377	1492	1763	1374	1189
精神科	286	215	109	367	0
皮膚科	396	304	0	775	27
歯科	3027	1779	578	2143	3499

⑩事故の件数

	太陽の家	二番館	座間	羽沢	清菊園
転倒・転落	90	83	178	122	87
異食・盗食・誤飲	1	0	3	6	3
皮下出血	42	68	243	91	89
表皮剥離	39	23	52	25	17
作業ミス	0	0	6	0	1
暴力行為	0	0	0	0	0
誤薬・服薬漏れ・落下薬	24	7	31	39	10
骨折（原因不明含む）	2	2	5	1	1
その他	51	4	125	30	14
合計	249	187	643	314	222

⑪苦情の状況

	太陽の家	二番館	座間	羽沢	清菊園
職員の接遇	3	1	4	2	1
サービスの質・量	0	0	5	0	3
利用料	0	0	0	0	0
説明・対応	0	1	5	1	0
被害・損害	0	1	0	0	2
人員配置	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	1	0
合計	3	3	14	4	6

## (8) 短期事業所別比較データ

### ①平均介護度

太陽の家	二番館	座間	羽沢	清菊園
2.9	3.0	3.5	3.3	3.2

### ②平均稼働率 (%)

太陽の家	二番館	座間	羽沢
87	104	100	129

※清菊園は空床利用型のため稼働率の算定なし

### ③利用者平均年齢 (歳)

太陽の家		二番館		座間		羽沢		清菊園	
男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
84.7	88.5	86.3	89.6	80.4	88.5	82	89.9	84.6	84.1

### ④利用者最高年齢 (歳)

太陽の家		二番館		座間		羽沢		清菊園	
男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
100	102	79	83	97	98	98	101	92	92

### ⑤事故の件数

	太陽の家	二番館	座間	羽沢	清菊園
転倒・転落	15	5	38	22	10
異食・盗食・誤飲	0	0	0	2	1
皮下出血	13	2	28	3	3
表皮剥離	8	3	8	1	0
作業ミス	0	1	0	0	0
暴力行為	0	0	0	0	0
誤薬・服薬漏れ・落下薬	5	0	4	12	0
骨折(原因不明含む)	0	0	0	0	0
その他	5	0	18	4	0
合計	46	11	96	44	14

⑥苦情の状況

	太陽の家	二番館	座間	羽沢	清菊園
職員の接遇	0	0	1	0	0
サービスの質・量	0	0	1	0	0
利用料	0	0	0	0	0
説明・対応	0	0	1	1	0
被害・損害	0	0	0	0	0
人員配置	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
合計	0	0	3	1	0

## (9)在宅グループ部

### ①居宅介護支援事業

#### 1. ご利用者やご家族に「安心・温もり・満足」を感じていただくために

事業所目標：顔の見える関係作りとサービスの標準化で、質の高いサービスを提供する。苦情0にする。

- ・いつでも連絡、相談できる様、事業所内情報共有をし、担当者が不在時でも必要な支援ができる様対応し、苦情0でした。
- ・専門職として、適切な支援や提案が出来る様、研修参加や事業所内検討会等行い、スキルアップに努めました。
- ・信頼関係の構築を図り、顔の見える関係作りを行う為、家族向け交流会を開催しました。
- ・サービスの標準化が図れる様、マニュアルを見直し、統一した支援ができる様にしました。
- ・利用者、家族満足度調査の為のアンケートを実施し、満足度 95%以上の結果でした。

#### 2. 職員の働き甲斐を高めるために

事業所目標：働きやすさと成長できる環境を作り、人材確保する。退職者0にする。

- ・成長が実感できる様な目標設定を行い、毎月1on1で確認し、職員ケアを行い、退職者0でした。
- ・ワークライフバランスが図れる様、週1回は定時帰宅しました。
- ・法人内のケアマネジャーの質の向上と人材を確保する為、法人内事例検討会を開催しました。
- ・月内業務を確実に終わらせる様、業務改善案を出し合い、仕組み作りをしました。

#### 3. 地域に愛され、頼られる施設となるために

- ・地域密着型事業所が開催する地域推進委員会に参加し、町内会長等の地域住民との交流は図りました。
- ・包括が主催する地域ケア会議に参加し、民生委員等との意見交換や交流を図りました。
- ・ご本人やご家族からのケアマネ依頼連絡には、100%受入れ、対応しました。

#### 4. 経営目標を達成するために

事業所目標：コスト削減と収益を意識し、法人内事業を紹介し、事業所を黒字にする

- ・収益を意識し、新規受入れ体制を整え、担当予定件数を下回る事なく新規の受け入れを行いました。
- ・初回や入退院加算を確実に算定しました。
- ・認定調査を積極的に実施しました。
- ・新規や相談者等、積極的に法人内事業紹介を行いました。
- ・時間管理と業務効率化を図り、残業時間 46%削減できました。

## [利用者状況]

件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護者	169	171	180	189	191	194	195	194	195	192	184	183	2237
要支援者	78	118	122	121	121	122	131	131	132	125	126	127	1454
認定調査	4	5	8	11	9	12	7	13	10	8	6	6	99

## [苦情の状況]

説明・対応について 1件

## [職員数]

総職員数7名（内 常勤職員6名、非常勤職員1名）

## ②地域包括事業

### 1. ご利用者やご家族に「安心・温もり・満足」を感じていただくために

新しい職員の入職もあったので、マニュアルを見直し業務を習得しやすくなるようにするとともに、事例検討・包括内勉強会・ケース報告等で職員の対応が共通のものとなるように研鑽等を行いました。ミーティングにてマナーチェックを行いました。

### 2. 職員の働き甲斐を高めるために

毎月すべての職員と管理者で1on1を行い、目標の進捗や課題などについて面談を実施しました。目標設定や評価については業務の多忙さもあり積極的な取り組みはできませんでしたが、1on1にて意識づけを行いました。

業務量見直しのため、各職員のプラン数を減少させるよう新しい職員へプランの引継ぎを行い30件台後半になりましたが、兼務や非常勤職員の加入もあり目標としていた35件までは減少できませんでした。

### 3. 地域に愛され、頼られる施設となるために

地域に出向いて介護予防教室を32回実施しました。コロナ以降活動が縮小したりなくなってきている町内もあるので、集いの場が作られるよう話し合いや教室実施しました。

地区社会福祉協議会や支え合い協議会の構成員として、咸臨丸フェスティバル、推進委員全体会、認知症の方と一緒にごみ拾いをする活動などに参加し、地域活動を行いました。

地域の拠点の病院であるよこすか浦賀病院や小磯診療所とともに企画を実施し、ネットワークづくりに努めました。

### 4. 経営目標を達成するために

委託事業の実施として、市から義務付けられている包括的ケア会議について小磯診療所の協力を得て服薬管理をテーマに実施、また地域と専門職をつなぐ目的で「防災」という共通テーマを

かかげ鴨居地区、浦賀地区に分かれて実施しました。その他、市から示されている指針に沿い、業務を実施しました。

また、当法人の事業を相談者に紹介したり、サービスを活用するなどしました。

[新規相談件数]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	68	59	57	67	51	63	56	58	51	63	52	59	704

[給付管理件数(自社)]

件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規	9	14	8	15	6	6	11	15	11	10	9	10	124
継続	269	226	231	238	239	240	240	249	247	247	252	254	2932
合計	278	240	239	253	245	246	251	264	258	257	261	264	3056

[給付管理件数(委託)]

件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規	8	2	10	5	6	4	5	2	5	1	4	4	56
継続	155	205	207	213	213	213	222	218	227	223	222	224	2542
合計	163	207	217	218	219	217	227	220	232	224	226	228	2598

[苦情の状況]

職員の接遇について 2件

[職員数]

総職員数 9 名 (内 常勤職員 8 名、非常勤職員 1 名)

[説明会・講座・教室等(地域に向けてのもの)]

開催月	場所・町内名	内容	参加人数
4月	北方町内会	介護予防教室	10
	観音崎自治会	介護予防教室	22
5月	二葉アルカディア	介護予防教室	16
	小原台サロン	介護予防教室	15
	荒巻いきいきサロン	介護予防教室	23
	脇方サロン	介護予防教室	19
6月	臨海サロン	介護予防教室	18
	高坂花水交流会	介護予防教室	13
	浦上台ふれあいサロン	介護予防教室	18
	浦賀行政センター	認知症サポーター養成講座	26
7月	二葉一丁目サロン	介護予防教室	19
	海辺サロン	介護予防教室	13
	臨海長寿会	介護予防教室	36
	東浦賀ことぶき会	介護予防教室	24

	浦賀ボランティアセンター	介護講話	
8月	茶処うらが	介護予防教室	12
	浦賀丘三丁目福寿会	介護予防教室	16
9月	高坂いきいきサロン	介護予防教室	16
	地区社協高齢者福祉部会	底力アップ教室 (ボッチャリーダー養成)	47
10月	二葉一丁目サロン	介護予防教室	15
	小原台サロン	介護予防教室	30
	浦賀病院	介護予防教室	21
	臨海さくら会	介護予防教室	19
	浦賀丘住宅自治会	介護予防教室	18
11月	アイビーヒルズ福寿草の会	介護予防教室	10
	脇方ふれあいサロン	介護予防教室	19
	コモンシティ木曜ひまわり会	介護予防教室	21
	観音崎自治会	介護予防教室	26
	白鳳会	介護予防教室	8
	荒巻町内会	介護講話	
1月	南浦賀	介護予防教室	19
2月	二葉アルカディア	介護予防教室	22
	海辺サロン	防犯講話	
3月	フローラル	介護予防教室	10
	浦賀行政センター	底力アップ教室	20
	川間町内会	介護講話	
	和光台サロン	介護予防教室	10

[地域ケア会議・ネットワーク会議(対専門職など、参加も含む)]

開催月	場所・町内名	内容
4月	太陽の家歯科診療所会議室	地域ケア個別会議(2回)
	浦賀コミュニティセンター	地区社協理事会
	シャローム	浦賀大津共催介護予防研修会
	浦賀レンガドック周辺	咸臨丸フェスティバル
5月	浦賀コミュニティセンター	支え合い協議会
	浦賀病院	浦賀久里浜大津浦賀病院連携会議
	浦賀コミュニティセンター	鴨居民児協挨拶
	浦賀コミュニティセンター	浦賀民児協挨拶
	浦賀コミュニティセンター	地区社協理事会
	浦賀コミュニティセンター	浦賀地区社協 総会
6月	鴨居中学校	MTT(マイタウンティーチャー)
	町内会館	地域ケア個別会議
	浦賀コミュニティセンター	地区社協理事会

7月	浦賀病院	浦賀久里浜大津浦賀病院連携会議
	太陽の家歯科診療所会議室	地域ケア個別会議
	浦賀コミュニティセンター	地域ケア個別会議
	浦賀コミュニティセンター	地区社協理事会
	浦賀コミュニティセンター	地域ケア個別会議
	浦賀コミュニティセンター	支え合い協議会
	セカンドライフさいかの家	運営推進会議
	小磯診療所	包括的ケア会議（服薬管理）
8月	消費生活センター	情報交換
	長瀬ケアセンター	虐待ネットワークミーティング
	太陽の家浦賀（Zoom 併用）	虐待ネットワークミーティング
	浦賀コミュニティセンター	地域ケア個別会議
	浦賀コミュニティセンター	地区社協懇談会
9月	浦賀病院	浦賀久里浜大津浦賀病院連携会議
	浦賀コミュニティセンター	推進委員全体研修
	シャローム	大津包括合同困難事例研修会
	浦賀コミュニティセンター	支え合い協議会
	浦賀コミュニティセンター	地区社協理事会
	浦賀行政センター周辺	支え合い協議会外掃除イベント
	ニチイケアセンター湘南山手	虐待ネットワークミーティング
	かもめ倶楽部	運営推進会議
	太陽の家浦賀定期巡回	運営推進会議
10月	太陽の家浦賀（Zoom 併用）	虐待ネットワークミーティング
	浦賀コミュニティセンター	地域ケア個別会議
	浦賀病院	CM 向け勉強会
	市役所	虐待ネットワークミーティング
	ローズホール	運営推進会議
	浦賀行政センター	地区社協理事会
11月	浦賀病院	浦賀久里浜大津浦賀病院連携会議
	かもの家	運営推進会議
	浦賀コミュニティセンター	支え合い協議会
	かもめ倶楽部	運営推進会議
	太陽の家看護小規模多機能	運営推進会議
	ツクイ光風台	運営推進会議
12月	シャローム	宅配弁当情報交換会
	浦賀コミュニティセンター	地域別報告会
	浦賀病院	浦賀久里浜大津浦賀病院連携会議
	浦賀コミュニティセンター	地域ケア個別会議
	浦賀コミュニティセンター	地区社協理事会
1月	浦賀コミュニティセンター	浦賀地区賀詞交歓会

	太陽の家看護小規模多機能	運営推進会議
	浦賀コミュニティセンター	支え合い協議会
	かもめ倶楽部	運営推進会議
	浦賀コミュニティセンター	包括的ケア会議（防災・鴨居）
	横須賀市役所	地域ケア個別会議
2月	浦賀コミュニティセンター	包括的ケア会議（防災・浦賀）
	浦賀病院	浦賀久里浜大津浦賀病院連携会議
	浦賀北町内会館	地域ケア個別会議
3月	芝生町内会館	地域ケア個別会議
	小原台町内会館	地域ケア個別会議
	かもいの家	運営推進会議
	消費生活センター	情報交換
	太陽の家看護小規模多機能	運営推進会議
	浦賀コミュニティセンター	地区社協理事会
	かもめ倶楽部	運営推進会議

### ③看護小規模多機能事業

#### 1. ご利用者やご家族に「安心・温もり・満足」を感じていただくために

接遇マナーの向上を事業所目標としました。マナー向上は職場ルールを順守することで達成されるという考えの下、職場ルール順守率 100%を数値目標としましたが、習慣化ができず順守率 96%に留まりました。

#### 2. 職員の働き甲斐を高めるために

事業所目標を離職率 15%以下とし、個人のキャリアアップや達成感を得られる職場環境づくりに取り組みましたが、離職率は 35%となりました。

#### 4. 経営目標を達成するために

事業所予算の達成を目標としましたが、収入達成率は 47.3%でした。新規登録者を 24 名確保しましたが、死亡や施設入所による利用終了者が 27 名であったことと平均介護度が低かったためです。

[平均介護度(令和 6 年度末時点)]

看護小規模
3.4

[月別入所人数]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録者	15	14	14	11	12	11	12	11	13	12	11	12	148
開始者	1	2	0	1	3	3	0	4	1	4	2	3	24
終了者	2	2	3	2	3	1	1	2	2	5	4	0	27

[利用状況]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼働日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
ケア種別													
通い	240	237	189	171	153	192	183	196	203	151	77	88	2080
宿泊	134	130	89	87	81	107	101	105	97	72	20	7	1030
訪問	227	247	211	170	169	186	189	215	241	180	127	179	2341
介護別延べ人数													
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	2	2	2	2	1	0	0	0	0	1	0	0	10
要介護2	2	1	3	1	1	1	2	2	2	3	3	3	24
要介護3	2	3	3	2	2	4	3	2	2	0	0	0	23
要介護4	4	5	3	3	4	4	5	5	5	5	6	6	55
要介護5	5	3	3	3	2	2	2	2	4	3	2	0	31
性別													
男(%)	47%	50%	50%	36%	50%	45%	50%	45%	46%	50%	45%	56%	48%
女(%)	53%	50%	50%	64%	50%	55%	50%	55%	54%	50%	55%	78%	55%

[事故件数]

事故なし

[苦情の状況]

サービスの質・量について 1件

説明・対応について 1件

[職員数]

総職員数9名(内 常勤職員5名、非常勤職員4名)

**④訪問介護事業(太陽の家浦賀 定期巡回・随時対応型訪問介護看護、  
太陽の家浦賀ケアステーション)**

**1. ご利用者やご家族に「安心・温もり・満足」を感じていただくために**

ご利用者やご家族のご意向に添うサービスを実行し、接遇マナーの遵守を行うことで苦情・クレームゼロを実現しました。

**2. 職員の働き甲斐を高めるために**

細かく役割分担を行い実施が出来ました。また毎月面談を通し、目標や役割の進捗・アドバイスをを行うことで、職員が必要とされる自覚を持つことができ、離職ゼロを実現しました。

### 3. 地域に愛され、頼られる施設となるために

地域行事への参加はありませんでしたが、関係機関と連携を密にとり介護医療連携推進会議を9月と3月に実施しました。

### 4. 経営目標を達成するために

【定期巡回】 収入予算達成率 93.1% 利益予算達成率 130%  
目標予算を高くしたため、下半期は予算の達成が困難でした。

【訪問介護】 収入予算達成率 136.6% 利益予算達成率 122.4%

前年度と変わらず、訪問介護は達成しております。

定期巡回と訪問介護は、職員が兼務しており限られた人員での稼働となるためご利用者の獲得には、慎重になっています。

[定期巡回・随時対応型訪問介護看護契約状況]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
契約者数	17	18	21	24	21	23	20	21	23	23	27	25	263

[訪問介護契約状況・訪問回数]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
契約者数	13	12	15	15	16	15	16	17	15	14	13	12	173
訪問回数	133	130	141	154	164	149	212	213	189	162	139	158	1944

[事故件数]

事故なし

[苦情の状況]

訪問時の駐車位置について 1件

[職員数]

総職員数6名（内 常勤職員6名、非常勤職員0名）

## ⑤無料低額宿泊事業（太陽の家浦賀 無料低額宿泊所）

### 1. ご利用者やご家族に「安心・温もり・満足」を感じていただくために

生活スタイルの違いを理解し、その方らしい生活を送れるよう努めています。日常生活での訴えや希望等を担当のケアマネージャーへ報告しています。

### 2. 職員の働き甲斐を高めるために

情報交換情報共有に努め統一した支援が出来るようにしています。

### 4. 経営目標を達成するために

横須賀市役所生活福祉課と連絡を取り入居希望所の確認をとり、待機者の確保をしています。

#### [月別入退所状況]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入 所	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	5
退 所	1	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	5

#### [入所・退所経路]

入所	件 数
居 宅	5
医 療 機 関	0
有 料 老 人 ホ ー ム	0
老 人 福 祉 施 設	0
そ の 他	0
合 計	5

退所	件 数
死 亡	3
老 人 福 祉 施 設	1
医 療 機 関	0
居 宅	1
特 養	0
合 計	5

#### [事故件数]

事故なし

#### [苦情の状況]

苦情なし

#### [職員数]

総職員数 2 名（内 常勤職員 1 名、非常勤職員 1 名）

## ⑥-1 小規模多機能事業（太陽の家安浦倶楽部）

### 1. ご利用者やご家族に「安心・温もり・満足」を感じていただくために

職員一人一人のケアや手順の統一を図るため、1日の流れや入浴介助等のマニュアル整備や新入職員教育マニュアルの整備を行いました。また、満足度調査を実施し、課題について検討することで、次年度の目標に反映させることができました。

### 2. 職員の働き甲斐を高めるために

目標設定と毎月1回の定期面談を実施し、個人の取り組み事項の進捗確認や個人個人の困り事、事業所の課題を吸い上げ、解決していくことにより、職員が働きやすい環境となるよう取り組んでまいりました。毎月のミーティングで、意識共有を行い、全職員が同じ方向を向いて仕事に就けるように努めました。

### 3. 地域に愛され、頼られる施設となるために

令和6年度は、安浦倶楽部が所属する『田戸親睦会』の12組の組長として、関わることができました。組長の仕事である、赤い羽根募金の回収や、回覧板、広報誌の配布等の他、夏祭りや祭礼準備、お餅つき等の行事の手伝いや参加もさせていただき、交流を持つことが出来ました。

民生委員や福祉推進員の方々向けの勉強会も開催することができました。

### 4. 経営目標を達成するために

【収入予算達成率：58.51%】

小規模多機能型居宅介護というサービスについて、イメージを持っていただけるよう、いくつも資料を作成し、居宅介護支援センター、地域包括支援センター、横須賀市内や鎌倉市、逗子市の病院への営業訪問を行いました。また、地域へ向けてもポスティングを実施させていただき、利用ニーズを取りこぼさないように努めてまいりました。

令和6年度は前年度と比較して相談件数は増加したものの、なかなか登録者を増やすことができず、結果として予算未達となりました。

## ⑥-2 小規模多機能事業（太陽の家逸見倶楽部）

### 1. ご利用者やご家族に「安心・温もり・満足」を感じていただくために

事業所目標：「ルール遵守率 100%」「利用者満足度調査にて満足度 90%以上」

- ①マニュアルによるサービスの標準化を実施し、継続する事が出来ました。
- ②不適切な対応や、利用者・家族からの苦情はありませんでした。
- ③接遇についての勉強会を開催し、適切な対応が出来ていました。
- ④不適切な対応や言葉使いが無かったか、毎日確認し、必要に応じて職員に注意を促しました。
- ⑤利用者満足度調査を実施し、満足度は 96.6%でした。

### 2. 職員の働き甲斐を高めるために

事業所目標：「離職率 10%以下」

すべての課題が解決できたわけではありませんが、新入社員等に対してマニュアルに基づく業務の標準化に努め、仕事の流れを早期に理解してもらうように取り組みました。その結果、離職者はいませんでした。

### 3. 地域に愛され、頼られる施設となるために

- ①町内清掃に定期的に参加する事で、町内の方との信頼関係を構築し、ちょっとした相談事を聞かれるようになりました。
- ②町内会長と情報交換を行なう事で、地域の高齢者の相談を受ける事が多くなりました。
- ③地域の祭礼や、餅つき大会への参加。近隣保育園との交流を定期的に行なう事が出来ました。
- ④地域の商店街でレクリエーション等の食材や花、バイキングレクの際は、近隣の喫茶店からのデリバリーを行いました。

### 4. 経営目標を達成するために

事業所目標：「平均登録者 10名」「平均介護度 2.20」「月平均宿泊者数 6名/月」

<収入予算達成率：88.73%>

- ①緊急時以外の残業の削減が思うように出来ませんでした。
- ②毎週の数値目標を上回るような営業活動を実施する事が出来ず、予算達成に至りませんでした。
- ③外出レクや調理レクを組み合わせ、満足度の高い行事を実施し、利用者や家族にも好評を得る事が出来ました。

## ⑥-3 小規模多機能事業（かもめ倶楽部）

### 1. ご利用者やご家族に「安心・温もり・満足」を感じていただくために

事業所目標：「半期計画 100%達成」 「利用者満足度全項目 80%以上」

行動の指針を決め、職員間で共有しています。毎月や随時の会議にて、不安を解消、行動や取り組みを確認し、実施することを徹底しました。サービス手順書等のマニュアルの更新を随時行い、サービス内容の標準化を図り、職員の質の向上に努めました。ご利用者満足度調査も年2回実施し、全項目80%以上満足の結果でした。

### 2. 職員の働き甲斐を高めるために

事業所目標：「個人目標 100%達成」「事業所目標 90%以上達成」「接遇マナーチェックリスト違反ゼロ」

分かりやすい目標設定にし、1 on 1 実施時に進捗の確認をしました。課題解決に向け、課題を共有することで、認識のずれがないようにしました。マニュアルの定期的な更新をする事で、教育やサービスの標準化に努めました。

### 3. 地域に愛され、頼られる施設となるために

地域の行事にお声かけ頂き参加したり、かもめ倶楽部にお越し頂いたり、相互に交流を図る事が出来ました。運営推進会議を実施していますが、その他でも地域からの相談や困りごとを伺う機会もあり、地域に根差した活動が行えました。

### 4. 経営目標を達成するために

事業所目標：「半期計画 100%達成」「終了者≦登録者の体制を維持」

【収入予算達成率 101.71%】

登録終了ケースが出てから新規登録者までの期間1か月以内を目標とし、達成することが出来ました。相談が来た際は迅速に丁寧に対応する事を心掛け、登録後はニーズの変化やご本人ご家族の心情に寄り添った介護を提供し、登録者の継続的な利用に繋げました。

[平均介護度(令和6年度末時点)]

安浦倶楽部	逸見倶楽部	かもめ倶楽部
2.4	2.1	2.2

[月別利用人数]

人数	安浦倶楽部			逸見倶楽部			かもめ倶楽部		
	登録	開始	終了	登録	開始	終了	登録	開始	終了
4月	13	1	2	9	0	0	17	3	2
5月	12	0	0	9	1	1	18	3	1
6月	12	0	1	8	1	0	20	2	5
7月	11	1	2	9	1	0	18	2	2
8月	10	0	2	10	0	1	17	4	1
9月	8	1	1	9	0	0	20	3	2
10月	8	1	1	9	0	1	21	0	2
11月	8	3	0	8	0	0	20	2	0
12月	11	1	0	8	0	0	21	2	1
1月	12	0	0	8	1	0	22	1	3
2月	12	0	0	9	0	0	20	4	2
3月	12	0	0	9	1	1	22	2	1
計	129	8	9	105	5	4	236	28	22

[事故件数]

	安浦倶楽部	逸見倶楽部	かもめ倶楽部
転倒・転落	0	3	5
異食・盗食・誤飲	0	0	0
皮下出血	0	0	0
表皮剥離	0	0	0
作業ミス	0	0	3
暴力行為	0	0	0
誤薬・服薬漏れ・落下	0	0	4
骨折(原因不明含む)	0	0	0
その他	0	0	2
合計	0	3	14

[苦情の状況]

	安浦倶楽部	逸見倶楽部	かもめ倶楽部
職員の接遇	0	0	0
サービスの質・量	1	0	0
利用料	0	0	0
説明・対応	0	0	1
被害・損害	0	0	0
人員配置	0	0	0
その他	1	0	0
合計	2	0	1

## ■太陽の家安浦倶楽部

### [利用状況]

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
稼働日数	稼働日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	
	ケア種別	通い	128	123	111	113	79	71	70	84	86	69	66	64	1064
		宿泊	45	46	39	31	20	28	29	29	30	24	26	30	377
訪問	訪問	128	136	120	116	96	74	93	97	97	117	103	0	1177	
	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
要支援2	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	要介護1	50	46	43	48	41	48	55	58	56	60	44	49	598	
要介護2	要介護2	116	76	75	85	25	2	6	22	25	33	33	42	540	
	要介護3	29	76	68	76	57	57	57	59	59	53	62	58	711	
要介護4	要介護4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	要介護5	106	107	84	51	72	66	74	71	73	64	56	63	887	
性別	男 (%)	8.6%	5.6%	6.3%	7.3%	5.1%	5.8%	10.9%	10.5%	7.5%	8.1%	10.8%	13.7%	8.4%	
	女 (%)	91.4%	94.4%	93.7%	92.7%	94.9%	94.2%	89.1%	89.5%	92.5%	91.9%	89.2%	86.3%	91.7%	

## ■太陽の家逸見倶楽部

### [利用状況]

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
稼働日数	稼働日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	
	ケア種別	通い	68	72	63	76	96	82	86	77	75	83	86	91	955
		宿泊	1	2	2	5	10	8	10	10	9	7	11	10	85
訪問	訪問	128	138	113	120	110	103	105	78	74	68	64	65	1166	
	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
要支援2	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	要介護1	44	56	54	52	51	45	51	51	51	37	34	42	568	
要介護2	要介護2	107	105	113	126	128	116	116	76	74	90	96	93	1240	
	要介護3	6	51	4	4	4	4	4	7	4	5	4	4	101	
要介護4	要介護4	0	0	7	19	33	28	30	31	29	26	27	27	257	
	要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
性別	男 (%)	22.3%	25.0%	33.4%	42.8%	42.8%	33.4%	33.4%	35.0%	35.0%	33.4%	33.4%	33.4%	33.6%	
	女 (%)	77.7%	75.0%	66.6%	57.2%	57.2%	66.6%	66.6%	65.0%	65.0%	66.6%	66.6%	66.6%	66.4%	

## ■かもめ倶楽部

### [利用状況]

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
稼働日数	稼働日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	
	ケア種別	通い	134	145	90	131	133	149	170	183	177	130	142	162	1746
		宿泊	2	4	3	7	2	1	10	7	12	10	14	18	90
訪問	訪問	399	422	344	297	277	266	268	290	300	293	256	257	3669	
	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
要支援2	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	要介護1	66	25	23	63	51	59	70	93	99	101	82	117	849	
要介護2	要介護2	119	126	100	78	117	96	63	61	101	687	110	116	1774	
	要介護3	88	153	168	151	143	150	210	194	168	115	72	38	1650	
要介護4	要介護4	254	267	146	143	99	97	105	132	121	82	85	95	1626	
	要介護5	8	0	0	0	0	14	0	0	0	67	63	71	223	
性別	男 (%)	19.4%	17.7%	13.7%	14.7%	19.8%	22.4%	16.5%	14.2%	16.2%	16.6%	25.5%	25.9%	18.6%	
	女 (%)	80.6%	82.3%	86.3%	80.2%	77.6%	83.5%	85.8%	83.8%	83.4%	74.5%	74.5%	74.1%	80.6%	

### [職員数]

総職員数 25 名 (内 常勤職員 11 名、非常勤職員 14 名)

## ⑦障害福祉サービス事業（太陽の家マリオ）

### 1. ご利用者やご家族に「安心・温もり・満足」を感じていただくために

利用者の方が自分の希望が言えるような雰囲気づくりと希望を叶えるような取り組みを行いました。ご家族からの要望に対しては、スタッフへの情報共有を図り対応しました。

### 2. 職員の働き甲斐を高めるために

基本的なスキルを高めるための研修の受講と、障害特性を理解しその対応について職員間で情報を集め会議やミニミーティングを重ね解決策を検討することで、職員の悩みの軽減を図りました。

### 3. 地域に愛され、頼られる施設となるために

令和6年5月に現在の場所に移転した際に、ご近所へのあいさつ回りを実施しました。また、地域の方と良好な関係を築けるよう常日頃からご近所の方に率先してあいさつするよう利用者・スタッフに呼びかけ実行しています。

### 4. 経営目標を達成するために

令和6年10月に利用者10名の入居が完了し満床となりました。満床を維持し継続利用のためのサービスの充実をはかるべく、特に新規利用者・家族の方々には要望をお聞きしながらしきめ細かい個別の対応を行うように努めました。

#### [月別入退所状況]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入 所	0	0	2	0	0	2	2	0	0	0	0	0	6
退 所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

#### [入所経路]

入所	件 数
居 宅	3
医 療 機 関	0
有 料 老 人 ホ ー ム	0
老 人 福 祉 施 設	0
そ の 他	3
合 計	6

[事故件数]

転倒 2件

[苦情の状況]

苦情なし

[職員数]

総職員総数 11名（内 常勤職員 1名、非常勤職員 10名）

## ⑧認知症対応型共同生活介護事業（太陽の家公郷）

### 1. ご利用者やご家族に「安心・温もり・満足」を感じていただくために

一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向や把握に努め、職員は介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする同士の関係性を築いています。

### 2. 職員の働き甲斐を高めるために

毎月の個人面談を通し施設として解決できることは解決できるよう努めています。また職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し定期的な研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めています。

### 3. 地域に愛され、頼られる施設となるために

月に1回の頻度で開催されるボランティアによる音楽レクや町内のお祭りに参加する事、近隣へ散歩に出かけた際、地域の方に挨拶するよう努める事により、ご利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう事業所自体が地域の一員として日常的に交流しています。

### 4. 経営目標を達成するために

営業活動毎月4件を目標に活動し、相談案件に関しては迅速に対応してきました。また空床が発生してから2週間以内に入所に繋げるために日頃から担当職員と流れの確認を行ってきました。今年度後半稼働率100%を達成でき、現在6名方が待機されています。

[平均介護度（令和6年度末時点）]

太陽の家公郷
1.8

[月別入退所状況]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	1	1	2	0	0	1	0	1	0	0	0	1	7
退所	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	4

[入所・退所経路]

入所	件数
居宅	5
医療機関	2
有料老人ホーム	0
老人福祉施設	0
その他	0
合計	7

退所	件数
死亡	0
老人福祉施設	0
医療機関	3
居宅	0
特養	1
合計	4

[事故件数]

離設等 5件

[苦情の状況]

苦情なし

[職員数]

総職員総数 24名（内 常勤職員 5名、非常勤職員 19名）

## (10) 歯科事業（太陽の家附属歯科診療所・歯科診療所優会・太陽の家和田の里歯科診療所）

### ①太陽の家附属歯科診療所

#### 1. ご利用者やご家族に「安心・温もり・満足」を感じていただくために

この地域は高齢者家族が多いため、診療の在り方として「治療に対しての懇切、丁寧な説明」というところを意識して行っていました。拙速な結果を求めるのではなく、患者様の声に耳を傾け、気持ちに寄り添いながら治療を行う事を心がけていました。介護施設における附属歯科の在り方としては、まず入所者の食の状態を知り、少しでも ADL 及び QOL の向上に繋がるよう、口腔ケアを継続していきます。

#### 2. 職員の働き甲斐を高めるために

スタッフ間において、外来・訪問診療に対しての課題を出来る限り共有し、話し合うよう改善に努めました。それにより、より多くのコミュニケーションを図ることが出来、お互いの信頼関係の向上に繋がっていると思います。塚山ホームにおける年 2 回の講習会は、附属歯科の歯科衛生士が演者として担当しているため、更なるスキルアップを図るため今後も継続していきます。

#### 3. 地域に愛され、頼られる施設となるために

地域で 1 番の医院づくりのために、スタッフ全員が地域医療の大切さを理解し、実践する事が大事だと心得ること、一人一人の患者様に対して丁寧な対応をしていくことを継続していきます。在宅医療に関しては、引き続き必要に応じた敏速な対応を心がけ、ケアマネからの紹介のほか口コミによるご家族からの依頼が増えるよう努めていきます。そのためには附属歯科の体制を整える（充実させる）必要があると感じています。今後は 1 階スペースの利用方法を検討し、内部構造の見直しも進めていく必要があります。

#### 4. 経営目標を達成するために

月々の居宅・外来の増加数は達成しています。現在のスタッフ数でなんとか対応していますが余裕はなく、今後の患者増加に対しては改善(ただスタッフの人数を増やすのではなく、自立して責任をもった仕事出来る人材の充実)が必要です。スタッフの時間外勤務については出来る限り短縮するように申し入れています。現状の業務形態、各々のやり方では達成は難しいです。ペーパーレス化(手書きを減らす)により時短が図れるのであれば、理解し改善に取り組む必要があります。職員（福利厚生）の利用者は少し増えてきていますが、更なる周知としてはデスクネット等でアナウンスしたらどうかと検討しています。他施設・居宅において新規は増えており、基本的に介護算定(契約)をする事になったので他職種連携により、より良いサービスを心がけていきます。

## ②歯科診療所優会

### 1. ご利用者やご家族に「安心・温もり・満足」を感じていただくために

- ① 全職員で勉強会・学会などに出席し、情報収集を実施することで、患者様に最新情報等を提供します。
  - ・経鼻内視鏡検査の提供が始められるよう、歯科医師・歯科衛生士・歯科助手が講習会に参加し研鑽しました。
  - ・歯科医療に関する外部講習会に歯科医師・歯科衛生士・歯科助手が参加し知識向上に努めました。
  - ・訪問歯科通信（年4回発行）、インスタグラムによる歯科医療に関する情報発信（年62回更新）、ホームページのブログ更新（年35回更新）を行うことで啓発活動に努めました。
- ② 来院しやすい環境整備を行い、常に清潔感のある診療室であることを心掛け、全職員が来院する方々へ感謝の気持ちを持って挨拶します。
  - ・毎日の掃除に加え夏季休暇、冬期休暇前にエアコンなど大掃除を行い、清潔感ある診療所としました。
  - ・初診の患者様が電話以外でも予約が取れるよう、ネット予約ページを開設しました。
- ③ インフォームドコンセントを徹底することで、診療内容への満足感・納得感を高めます。
  - ・特に自由診療を希望された患者様に対し、書面による治療説明を徹底し診療を進めていきました。

### 2. 職員の働き甲斐を高めるために

- ① 勉強会や学会等の出席を積極的に行い、職員の知識や技術の向上を実現します。
  - ・歯科医療に関する外部講習会への参加および、外部の講師を招いての内部講習会を開催し、職員の知識向上に努めました。
- ② 業務の効率化を図る為、平均的な業務を行い、時間外労働を減らすことを実現します。
  - ・各種報告書作成方法を、紙による管理からDX化に切り替えたことで、業務効率化を図りました。
  - ・歯科訪問診療のスケジュール管理を、紙による管理からDX化に切り替えたことで、業務効率・適正化を図りました。
- ③ エリア内施設と連携をとり、改めて職員が積極的に関われる内容の業務（実習生の受入れなど）を広げ、実施していきます。
  - ・太陽の家横濱羽沢にて口腔連携強化加算の勉強会開催し、歯科が関わることによる施設加算算定について知識共有および連携を図りました。
  - ・太陽の家横濱羽沢にて行いました歯科衛生士学校（2校）の臨地実習に、当院歯科衛生士も臨地実習の講師として担当しました。

### 3. 地域に愛され、頼られる施設となるために

- ① 訪問先施設（法人運営施設以外）のご入居者あたり月4回の口腔ケアを実施し、ご入居者の口腔機能の維持及び衛生環境の向上に努めます。
  - ・DX化によって訪問スケジュール管理が徹底できたことで、月平均3.3回口腔ケアを実施しました。
- ② 訪問先施設での定期的な口腔ケア介入で誤嚥性肺炎の罹患率を減少させます。
  - ・施設入居者様に対する口腔ケアの管理徹底を行ったことで、誤嚥性肺炎による入院減少に寄与しました。
- ③ 経鼻内視鏡検査の導入により摂食嚥下の評価を実施し、いつまでも安全に口から食事が出来るよう提案していきます。
  - ・摂食嚥下の実施までは至りませんでした。経鼻内視鏡検査に関する勉強会に歯科医師・歯科衛生士・歯科助手が参加し、職員全員が検査に対する知識の向上に努めました。
  - ・Hands-ON研修に歯科医師が参加し、検査に関する技術の習得や評価方法について研鑽しました。
  - ・太陽の家横濱羽沢にて経鼻内視鏡検査のデモンストレーションを行い、検査がいつでも開始できる状態にしました。

### 4. 経営目標を達成するために

- ① 地域向けの講習会などを月に1回程度積極的に開催し、地域の患者数（新患として5名）を増やしていきます。
  - ・年間の新患人数が232人（月平均19.3人）に増やすことができました。
- ② 請求ミスが発生しないように、診療内容と保険請求の確認を確実に行います。
  - ・レセプトコンピューターによるエラーチェックを確実に行うことで、請求ミス削減に努めました。
- ③ 訪問施設にて歯科衛生士による口腔ケアを積極的に行うことで、訪問歯科衛生指導料の算定件数を増やします。
  - ・令和5年度（4,105件）に対し令和6年度（9,011件）と昨年度対比219.5%増となりました。

### ③太陽の家和田の里歯科診療所

#### 1. ご利用者やご家族に「安心・温もり・満足」を感じていただくために

患者様には各種検査データ等を提示して病状を明確に確認していただき、8020 推進財団等のパンフレットを用いて丁寧に説明しました。すべての患者様の同意を得てから治療にあたり、「安全」は勿論のこと、患者様の「安心」を具現化しました。令和6年度での治療途中等における未来院は皆無であり、また予約の無断キャンセルは2～3ヵ月に1ケース程度散見されましたが、そのほとんどはその後予約取り直しのご連絡を患者様・ご家族からいただきました。これらの結果より評価しますと、個々の患者様の QOL を考慮しながら治療や保健指導にあたり、「温もり」と「満足」を実現できたものと考えております。

#### 2. 職員の働き甲斐を高めるために

歯科医師1名は関連講習会や専門学会に参加して、働き甲斐の意識向上に努めました。しかしながら、歯科衛生士・歯科助手（受付）は関連講習会・研修会の参加が実現しませんでした。そこで、歯科医師受講・参加等の資料について共有することを図りました。また、経営会議で得られた資料を基に、随時スタッフに経営状況を口頭にて説明しました。

#### 3. 地域に愛され、頼られる施設となるために

日常生活圏域内に留まらず、県外の紹介患者様が来院しました（東京都・北海道）。

また、昨年11月より1施設（グループホーム：施設引継ぎ）にて、本年3月より居宅（来院患者様のご家族）にて訪問歯科診療を開始しました。当所開設以来、初めての訪問歯科診療であります。これらは、当所が地域に認識されたことによる紹介患者様の受入れなどがあり、地域に根差し始めた歯科診療体系に因るものと考えます。

#### 4. 経営目標を達成するために

令和5年度と比較して、診療報酬の年間総点数は170%の増収、また自費診療分は前年度ほぼ皆無であった収入が、今年度は227万円強となりました。また、昨年度に収入が皆無であった訪問歯科診療収入が昨年11月から認められました。なお、本法人内他の歯科診療所からの当該施設引継ぎにおいて、初診時での診療報酬点数請求を鑑みると、契約締結の有無や介護保険請求との関連がなされておらず、介護保険請求はできませんでした。今後の引継ぎ等のケースでは注意を要する課題と認めました。

[職種別職員内訳]

総職員数 22 名（内 常勤職員 12 名、非常勤職員 10 名）

## (11) 歯科事業別比較データ

### ① 外来利用状況

	附属歯科		優会		和田の里	
	件数	平均点	件数	平均点	件数	平均点
4月	107	1,237	95	1,147	63	1,547
5月	108	1,075	91	1,246	55	1,640
6月	119	1,093	97	1,248	66	1,518
7月	118	1,364	88	929	60	1,642
8月	103	1,169	86	1,097	62	1,697
9月	105	1,292	78	990	64	1,329
10月	121	1,352	92	918	70	1,534
11月	111	1,388	83	949	62	1,603
12月	100	1,063	124	1,009	80	1,650
1月	97	878	84	1,087	57	1,764
2月	84	1,188	89	949	62	1,705
3月	106	1,130	105	1,016	60	1,734
合計	1,279	1,186	1,112	1,049	761	1,614

### ② 居宅往診利用状況

	附属歯科		優会		和田の里	
	件数	平均点	件数	平均点	件数	平均点
4月	19	3,077	18	1,748	0	0
5月	19	2,445	22	1,940	0	0
6月	19	2,876	21	2,136	0	0
7月	15	4,265	19	2,712	0	0
8月	18	1,781	21	2,109	0	0
9月	15	1,817	28	2,843	0	0
10月	20	2,019	31	2,602	0	0
11月	23	2,235	24	2,806	0	0
12月	24	2,295	24	2,795	0	0
1月	16	1,830	19	2,749	0	0
2月	19	2,079	21	2,173	0	0
3月	19	2,624	26	3,196	1	1,794
合計	226	2,445	274	2,484	1	150

③当法人施設利用状況

	附属歯科		優会		和田の里	
	件数	平均点	件数	平均点	件数	平均点
4月	204	784	108	663	0	0
5月	188	913	92	644	0	0
6月	206	1,053	91	709	0	0
7月	209	1,124	105	699	0	0
8月	195	963	93	755	0	0
9月	194	950	104	731	0	0
10月	210	1,040	104	747	0	0
11月	202	1,020	102	739	0	0
12月	201	1,013	105	581	0	0
1月	177	933	98	791	0	0
2月	196	939	100	707	0	0
3月	182	995	104	747	0	0
合計	2,364	977	1,206	709	0	0

④他法人施設利用状況

	附属歯科		優会		和田の里	
	件数	平均点	件数	平均点	件数	平均点
4月	130	1,092	174	1,230	0	0
5月	117	1,205	171	1,155	0	0
6月	121	1,200	171	1,213	0	0
7月	135	1,107	173	1,151	0	0
8月	103	1,059	172	1,238	0	0
9月	120	1,058	174	1,350	0	0
10月	137	1,103	177	1,443	0	0
11月	118	1,076	179	1,374	4	1,343
12月	128	1,089	166	1,420	7	3,201
1月	113	1,090	179	1,563	4	1,264
2月	110	1,200	179	1,440	1	1,876
3月	123	1,228	176	1,612	1	1,876
合計	1,455	1,126	2,091	1,349	17	797

⑤介護保険件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
附属歯科	14	15	13	12	17	15	20	18	18	16	15	16	189
優会	2	3	5	3	6	5	8	5	7	3	5	7	59
和田の里	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

